

生活とお金に関するアンケート

2022年 1月 31日

家庭の銀行



調査の概要

P1

新型コロナウイルス感染症に関する家計への影響

P2

2022年の展望

P4

備えが必要（経済的に不安）と感じること

P5

お金の支払いをする際の決済方法

P6

資産運用について

P8

調査の概要

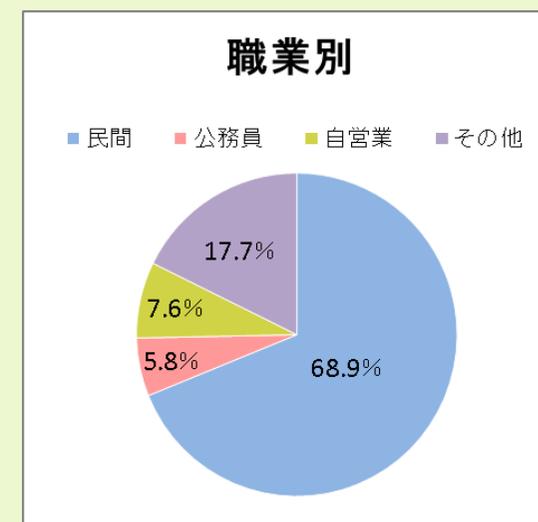
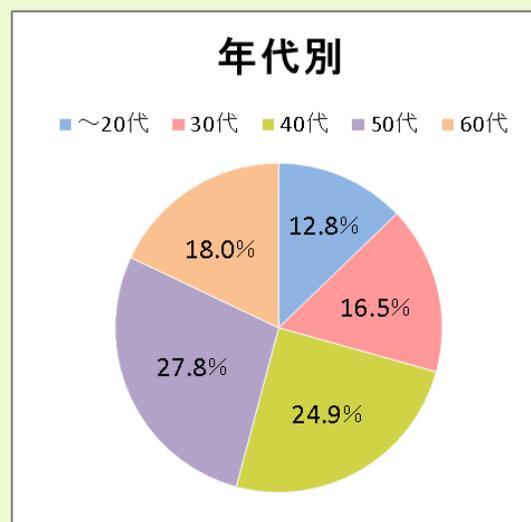
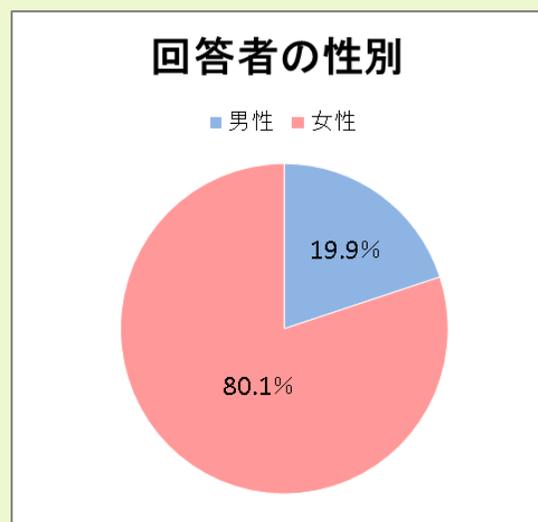
調査目的

新型コロナウイルス感染拡大による経済への影響が拡大し、国内経済においても活動自粛などにより国内消費が抑制されている状況が2年超となりました。このような中で、青森県民が生活環境の変化をどのように感じているのか、お金に関する意識について掘り下げることを目的にアンケートを実施しました。

コロナ禍での消費行動の変化やキャッシュレス決済サービスの普及状況などもお知らせします。

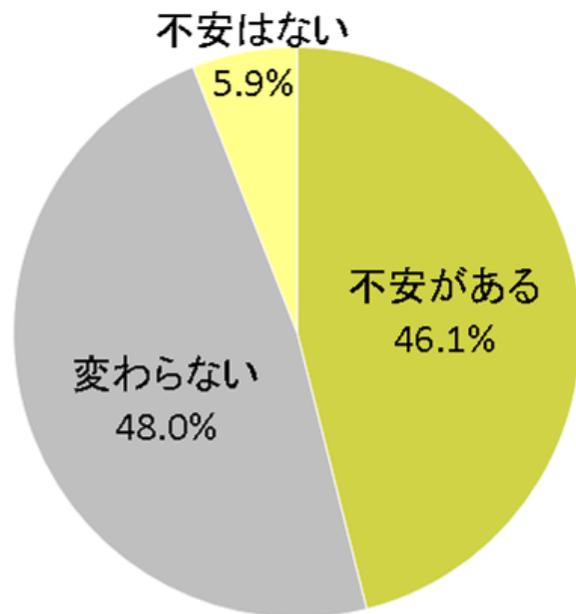
- 調査対象・・・青森県内に居住の個人 930名
- 調査方法・・・無記名による回答選択方式および自由記述方式
- 調査時期・・・2021年12月初旬～12月下旬（毎年1回）
- 回収率・・・930名（100%）

回答者の属性

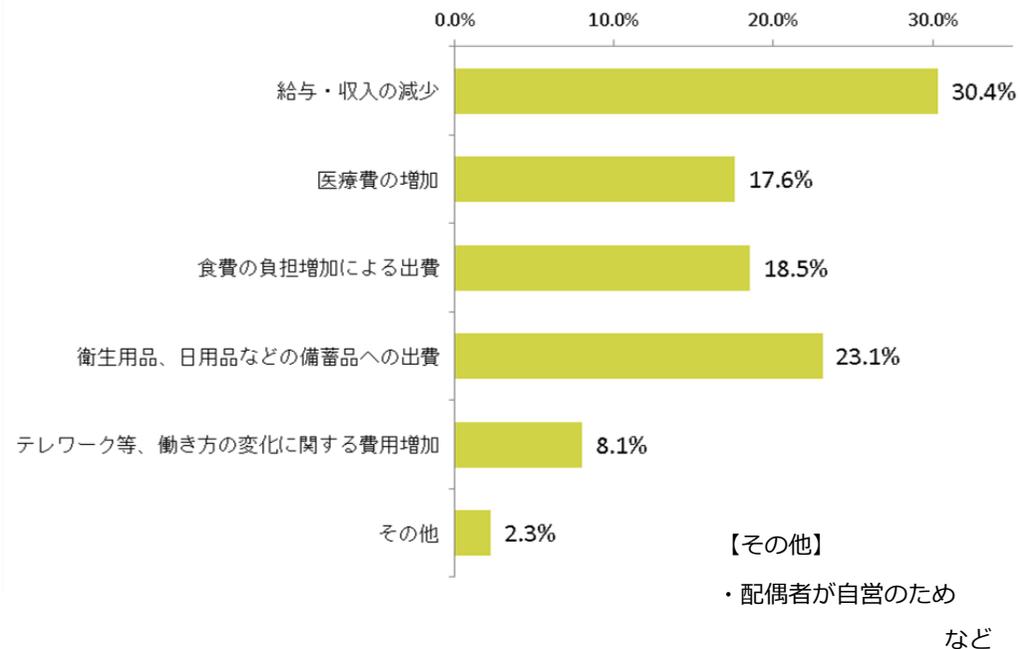


1. 新型コロナウイルス感染症に関する家計への影響について

1-1. 新型コロナウイルス感染拡大による家計への影響についてお聞かせください。



1-2. 「不安がある」と回答した方はその理由を教えてください。（いくつでも）



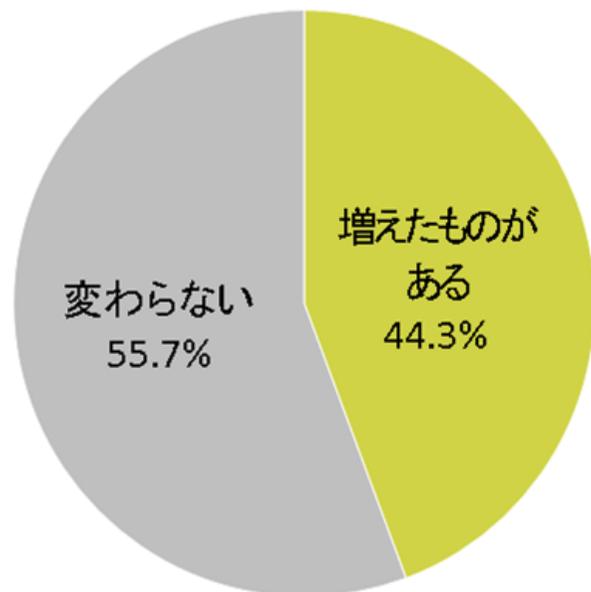
新型コロナウイルス感染拡大による家計への影響

1-1. 新型コロナウイルス感染症による家計への影響について尋ねたところ「不安がある（46.1%）」と回答した人は、前年（57.4%）と比べ減少した。コロナ禍の生活環境も2年超となり、消費活動の変化に対応してきた様子がうかがえる。

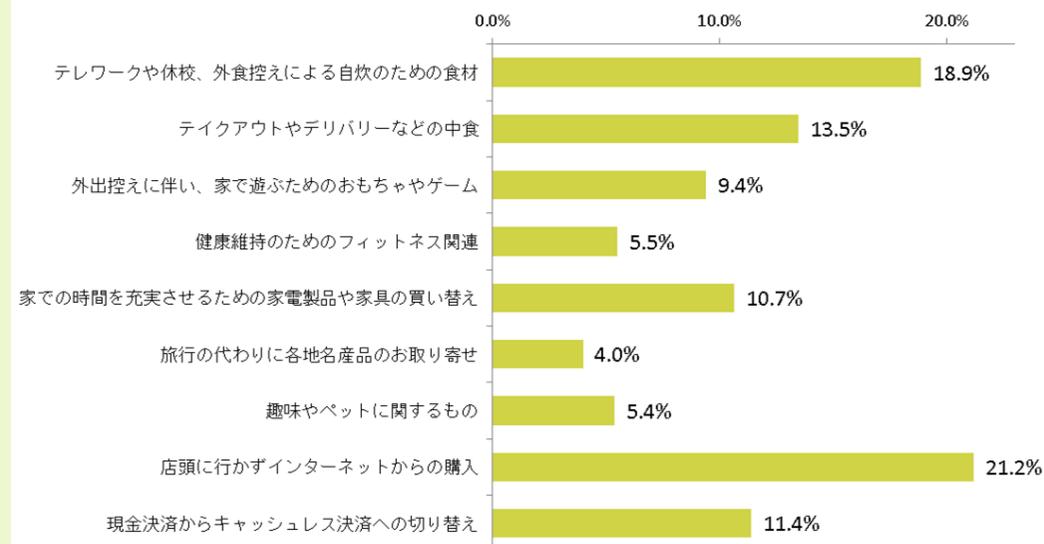
1-2. 「不安がある」と回答した方にその理由を尋ねたところ、「給与・収入の減少（30.4%）」と最も高い割合となった。次いで「衛生用品・日用品などの備蓄品への出費（23.1%）」となった。コロナ禍における雇用や収入の減少、除菌やマスク等のコロナ対策用品への出費が増えていると思われる。

1. 新型コロナウイルス感染症に関する家計への影響について

1-3. コロナ禍（2020年以降）で、以前と比べて増えた出費はありますか。



1-4. 「増えたものがある」と回答した方は増えた項目を教えてください。（いくつでも）



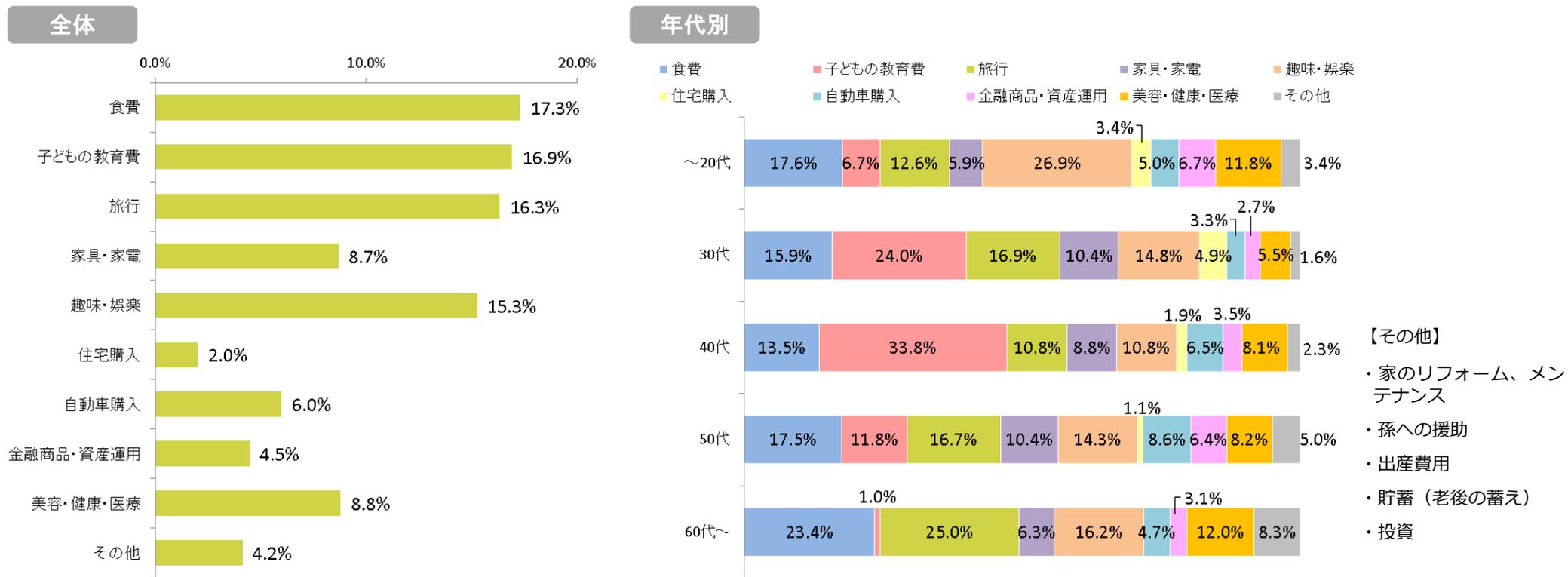
コロナ禍における消費行動の変化

1-3. コロナ禍（2020年以降）で、増えた出費があるかを尋ねたところ「増えたものがある（44.3%）」となり、約半数の方が増えた出費があることがわかった。

1-4. 「増えたものがある」と回答した方にその内容を尋ねたところ、「インターネットからの購入（21.2%）」が最も高い割合となった。次いで「自炊のための食材費（18.9%）」となった。感染リスクを避け、外出控えをする中で購入方法に変化があることがわかる。また、在宅時間が増えたことによる食材費や、自宅での時間を充実させるためへの出費が増えていることがわかった。

2. 2022年の展望について

2. 2022年は何に最もお金を使おうと考えていますか？（いずれか）



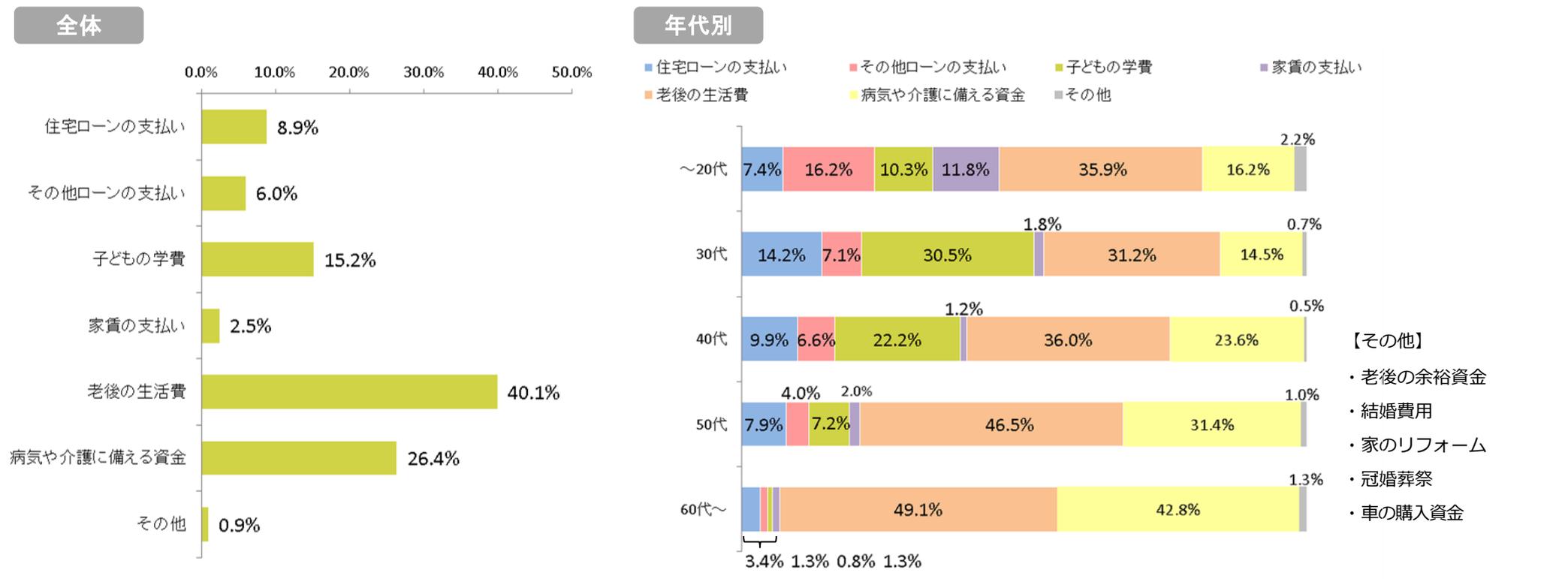
アフターコロナを見据えた家計の展望

【全体】2022年は何に最もお金を使う予定か尋ねたところ、「食費（17.3%）」が最も高い割合となった。次いで、「子どもの教育費（16.9%）」、「旅行（16.3%）」となった。全体の割合は昨年とほぼ変化は無かったが、「旅行（昨年13.3%）」と「趣味・娯楽（昨年12.6%）」が増加した。

【年代別】年代別で見ると40代の「子どもの教育費（33.8%）」が最も高い割合となった。すべての年代で「食費」が減少傾向、「旅行」が増加傾向になっており、アフターコロナを見据え、旅行やレジャーへの期待が高まっていると言える。

3. 備えが必要（経済的に不安）と感ずること

3. 備えが必要（経済的に不安）と感ずることはなんですか？（いくつでも）



人生100年時代「老後の生活費」に不安

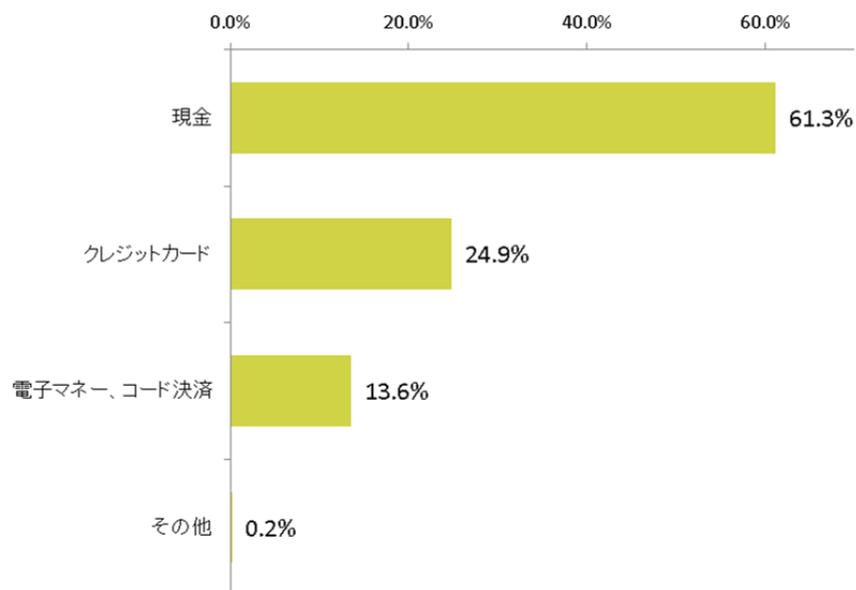
【全体】「備えが必要（経済的に不安）」と感ずることでも最も高い割合となったのは「老後の生活費（40.1%）」となった。次いで「病気や介護に備える資金（26.4%）」、「子どもの学費（15.2%）」で昨年までとほぼ同様の結果となった。

【年代別】すべての年代で「老後の生活費」に対する割合が高く、世代を問わず老後の生活に対して経済的な不安を感ずていることがわかった。

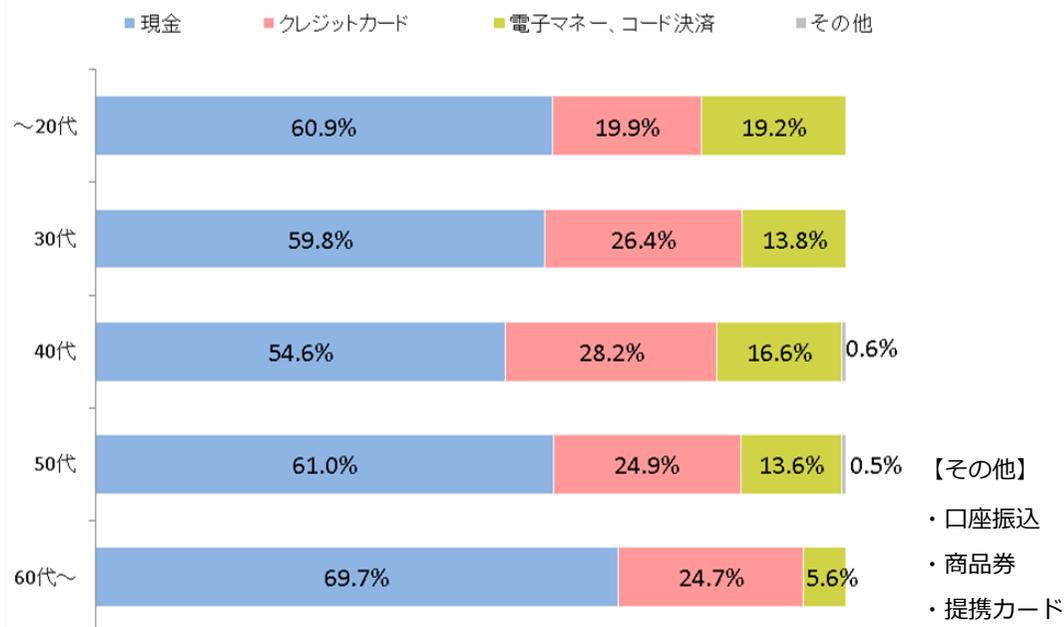
4. お金の支払いをする際の決済方法

4-1. あなたがお金を支払うときの決済方法は？

全体



年代別



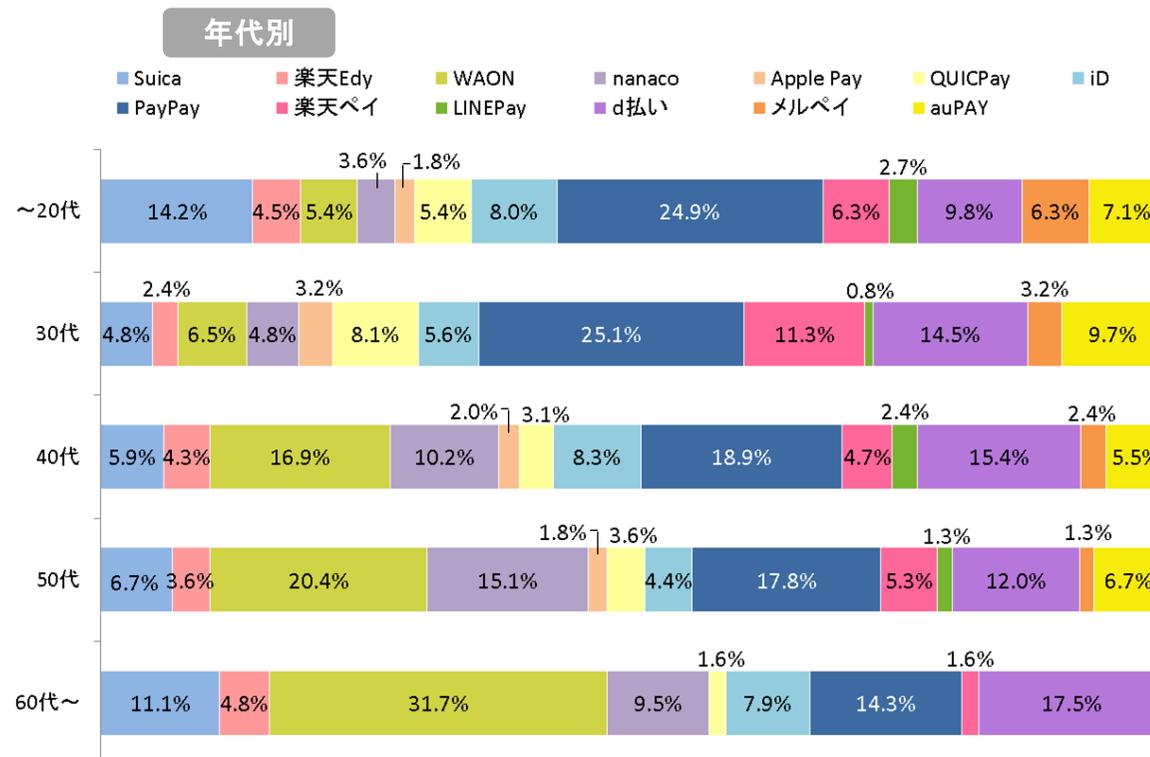
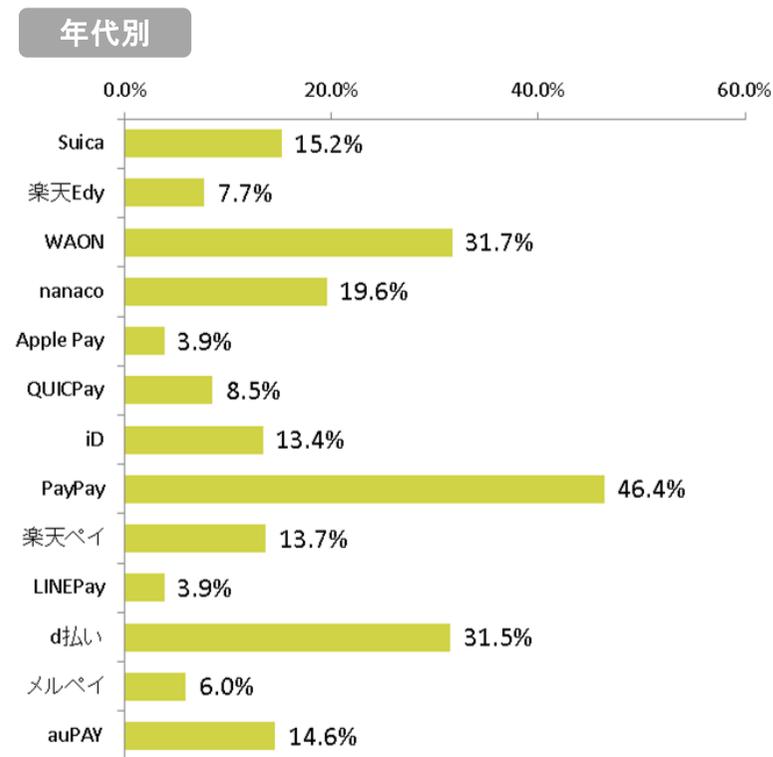
決済方法は昨年とほぼ変わらず

【全体】お金の支払いをする際の決済方法について尋ねたところ、「現金（61.3%）」が最も高い割合となった。昨年の「現金（60.9%）」とほぼ変わらない結果となり、国を挙げてキャッシュレス決済サービスの普及を進めているが、決済方法を変更した方の割合はそれほど多くないことがわかった。スマホでのキャッシュレス決済は普及しつつあるが、利用率が高いのはクレジットカードであることがわかる。

【年代別】40代、50代では「現金」の割合が大きく減少しキャッシュレス決済が浸透しているが、60代では「現金（昨年62.9%→69.7%）」が増え、「電子マネー（昨年12.6%→5.6%）」が減った結果となった。

4. お金の支払いをする際の決済方法

4-2. 「電子マネー、コード決済」をご利用の方は、主にお使いの決済方法を教えてください。



若い世代はスマホ決済、高い年代は電子マネー

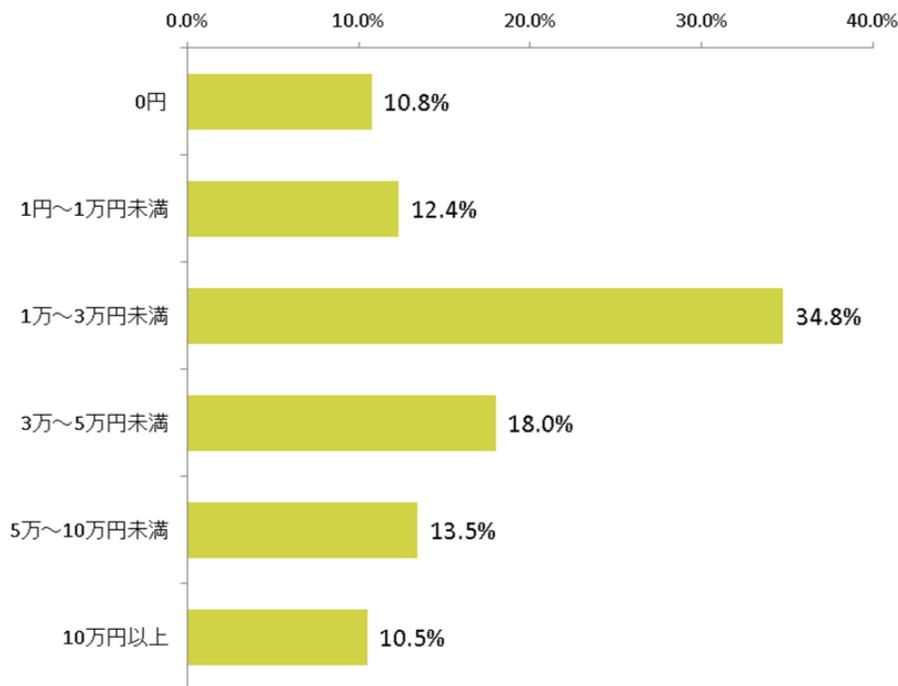
【全体】「電子マネー、コード決済」を利用している方に、利用している決済方法を尋ねたところ、「PayPay (46.4%)」が最も多く、次いで「WAON (31.7%)」となった。大型のキャンペーンや認知度の効果の表れと思われる。普段利用している通信会社や、オンラインサービス、よく使う店舗でのポイント還元率等でそれぞれが利用しやすい決済サービスを選択している。

【年代別】電子マネー（楽天Edy、WAON、nanaco）は40代以上の人が多く使っており、若い年代ではスマホ決済の割合が多い。スマホでの決済は年代が高くなるに従って登録や操作方法が複雑に感じられ、不安があると思われる。

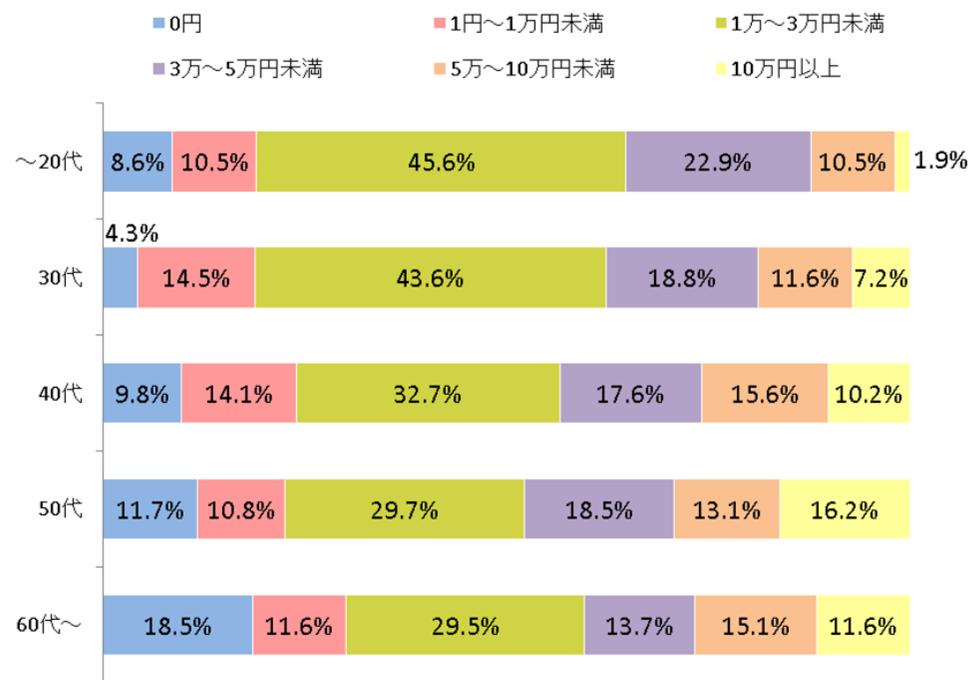
5. 資産運用について

5-1. 2021年の月間平均貯蓄額はおよそいくらでしたか？（いずれか）

全体



年代別



月間平均貯蓄額は「1万~3万円未満」が最多

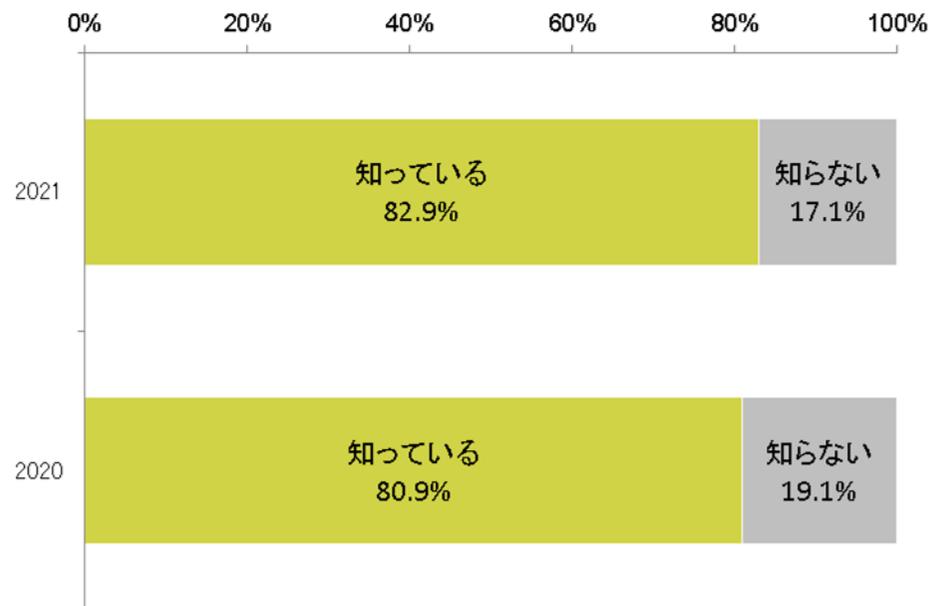
【全体】月間平均貯蓄額について尋ねたところ、「1万~3万円未満（34.8%）」が最も高い割合となった。次いで「3万~5万円未満（18.0%）」、「5~10万円未満（13.7%）」となった。

【年代別】すべての年代で「1万~3万円未満」が高い割合となったが、「0円」と回答した割合を見ると、20代が（3.6%）と最も少なく、若い年代でも意識して貯蓄をしていることがわかる。また、月々の貯蓄額の平均は50代が最も高い結果となった。

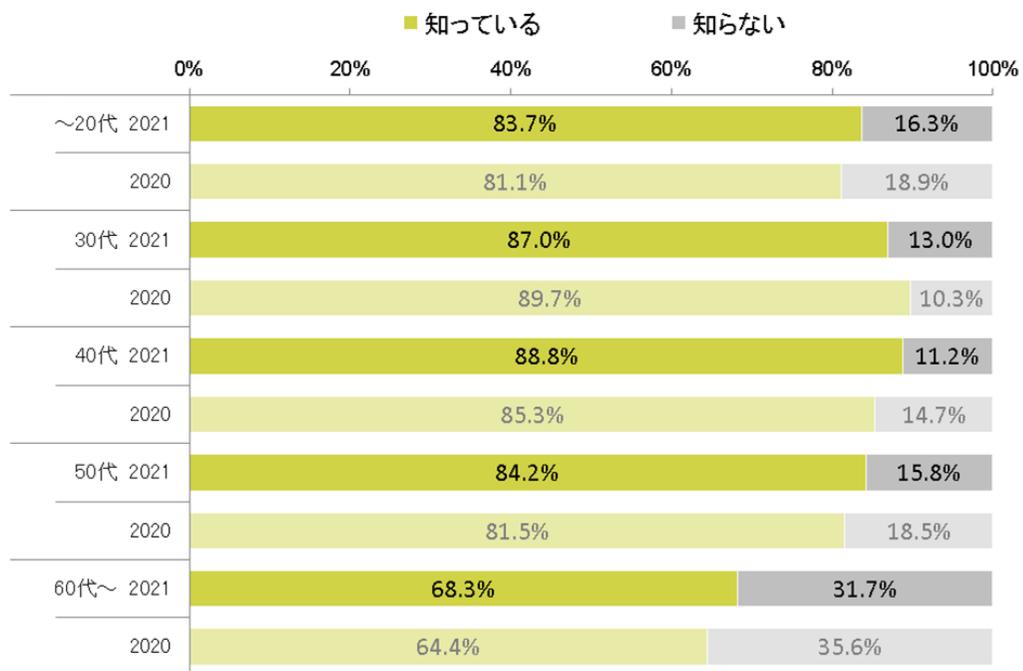
5. 資産運用について

5-2. NISA(ニーサ)やiDeCo(イデコ)等、少額からでも始められる資産形成に役立つ制度を知っていますか？ (いずれか)

全体



年代別



制度の周知は年々増加傾向

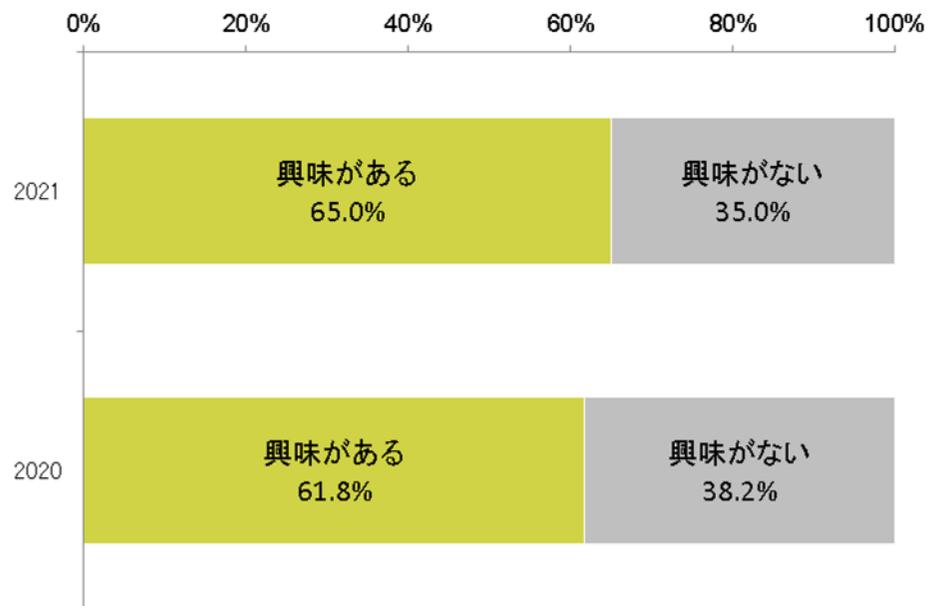
【全体】NISA(ニーサ)やiDeCo(イデコ)等、少額からでも始められる資産形成に役立つ制度を知っているか尋ねたところ、前年度比2.0ポイント増の82.9%が「知っている」と回答し、幅広い年代で制度の周知は進んでいる結果となった。

【年代別】40代で「知っている」割合は、前年比3.5ポイント増の88.8%と最も高い割合となった。ほとんどの年代で「知っている」割合が増加した。

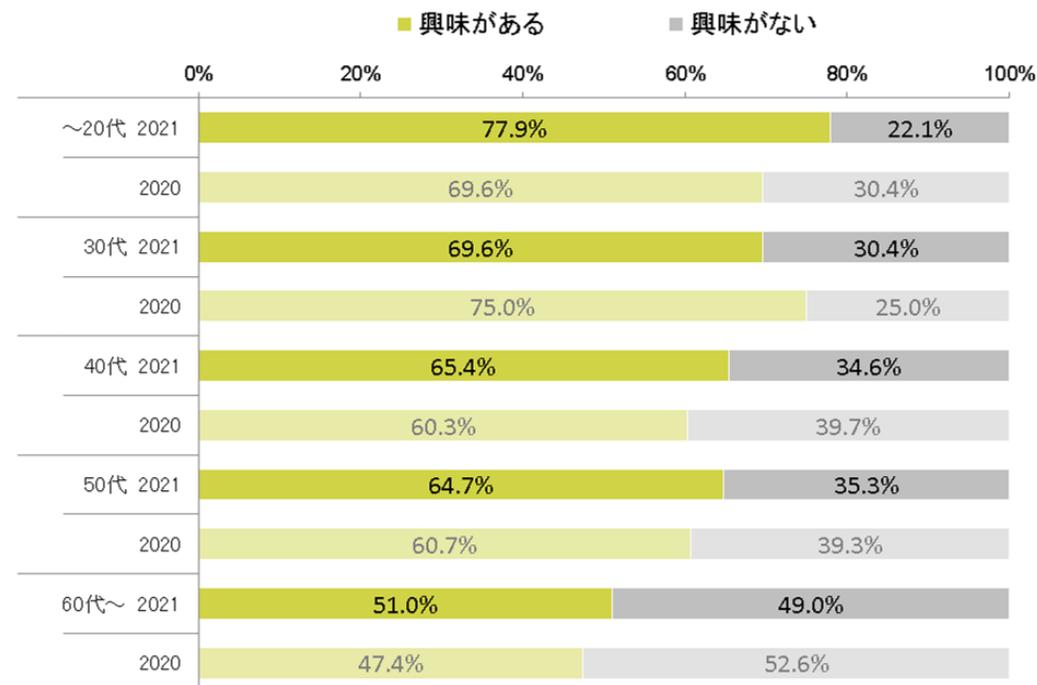
5. 資産運用について

5-3. 資産運用に興味はありますか？（いずれか）

全体



年代別



若い年代ほど「興味がある」

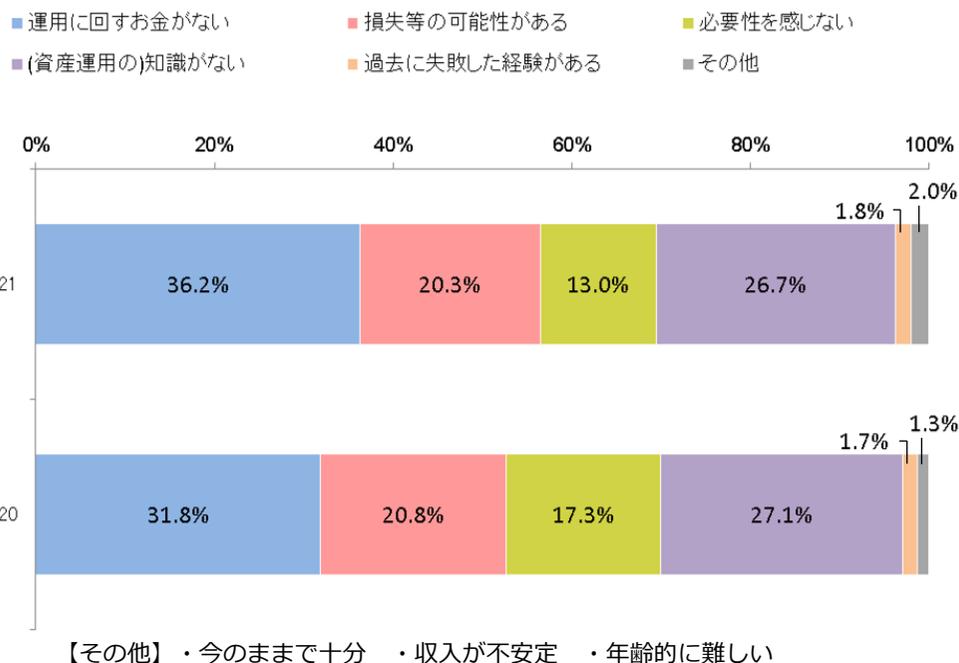
【全体】資産運用に興味があるか尋ねたところ、「興味がある」と回答した割合は前年比3.2ポイント増の65.0%と増加した。

【年代別】すべての年代で「興味がある」が増加している。特に、若い年代ほど「興味がある」割合が多く、資産運用への意識が高い結果となった。

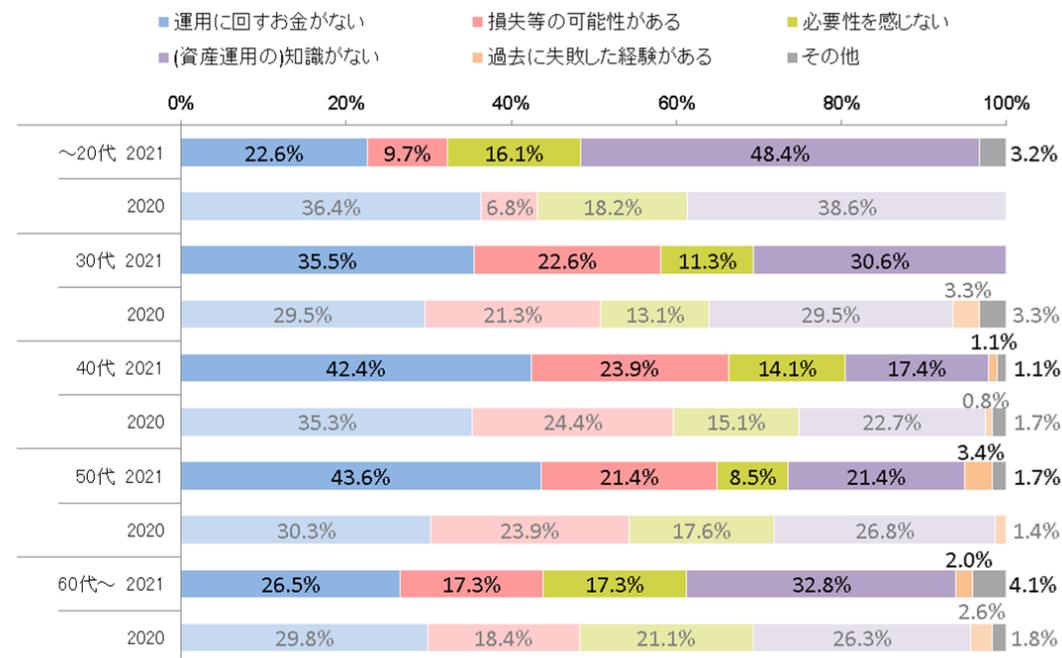
5. 資産運用について

5-3-1. 資産運用に「興味がない」理由を教えてください。(いくつでも)

全体



年代別



「運用に回すお金がない」割合が高い

【全体】 質問5-3. で資産運用に「興味がない(35.0%)」と回答した人に「興味がない」理由を尋ねたところ、「運用に回すお金がない(36.2%)」が最も高い割合となった。次いで、「(資産運用の)知識がない(26.7%)」となった。

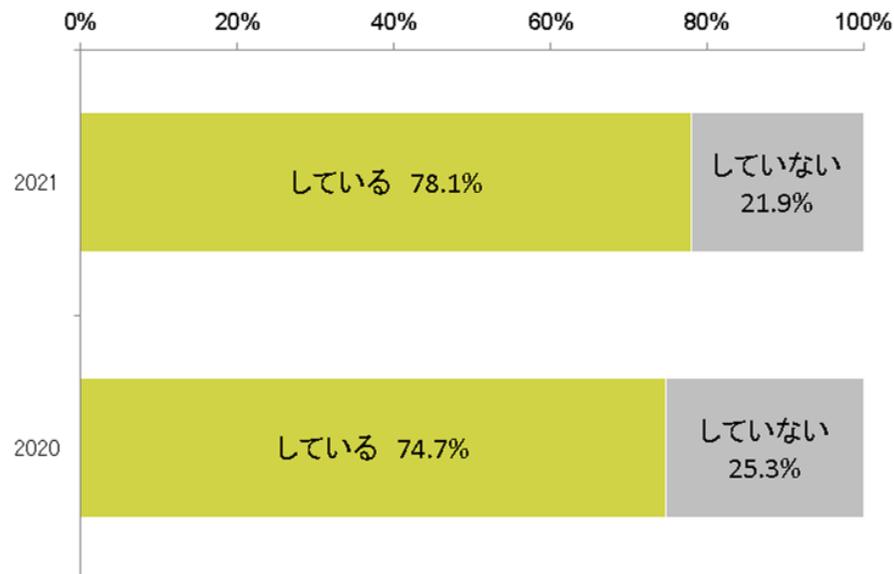
すべての年代で「必要性を感じない」割合が減少しており、必要性は感じているものの何らかの理由で資産運用を始めていない結果となった。

【年代別】 年代別で見ると、20代の「(資産運用の)知識がない(48.4%)」が最も高い割合となった。

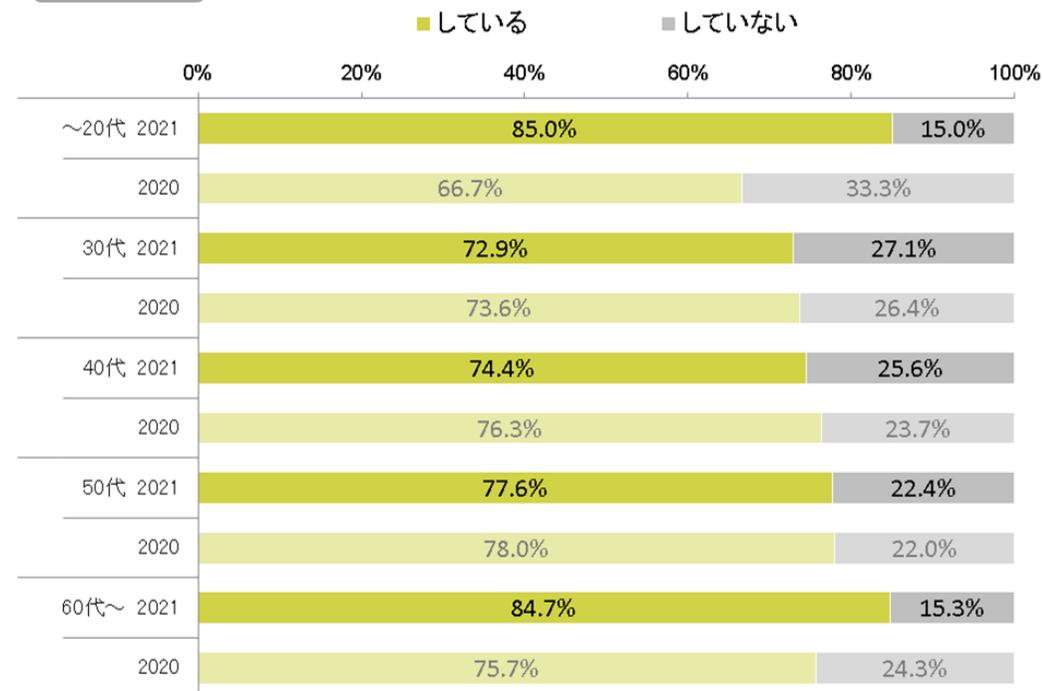
5. 資産運用について

5-4. 現在、何かしらの資産運用はしていますか？（いずれか）

全体



年代別



興味がある方の8割弱が資産運用をしている

【全体】質問5-3. で資産運用に「興味がある（65.0%）」と回答した人に資産運用をしているか尋ねたところ、「している」と回答した割合が前年比3.4ポイント増の78.1%となった。資産運用に「興味がある」人の大半はすでに資産運用を開始しているとの結果となった。

【年代別】20代において「資産運用をしている（85.0%）」が最も高い割合となった。2019年（63.5%）→2020年（66.7%）→2021年（85.0%）と、年々資産運用を開始している割合が増えている。若い年代の資産運用への意識が年々高くなっている。

5. 資産運用について

5-4-1. 資産運用を始めていない一番の理由を教えてください。(いずれか)

全体

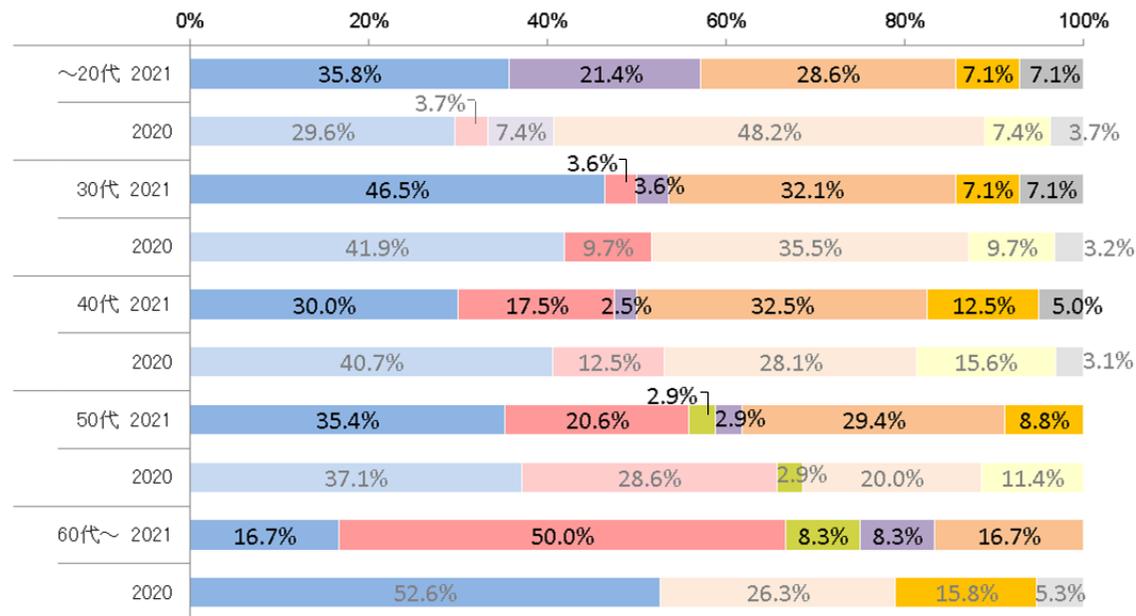
- 運用に回すお金がない
- 損失等の可能性がある
- 過去に失敗した経験がある
- 相談する相手がいない
- 現在、情報収集中
- 説明を聞く時間がとれない
- その他



【その他】・手続きが面倒 ・商品の理解が難しい

年代別

- 運用に回すお金がない
- 損失等の可能性がある
- 過去に失敗した経験がある
- 相談する相手がいない
- 現在、情報収集中
- 説明を聞く時間がとれない
- その他



興味はあるが、「運用に回すお金がない」が最多

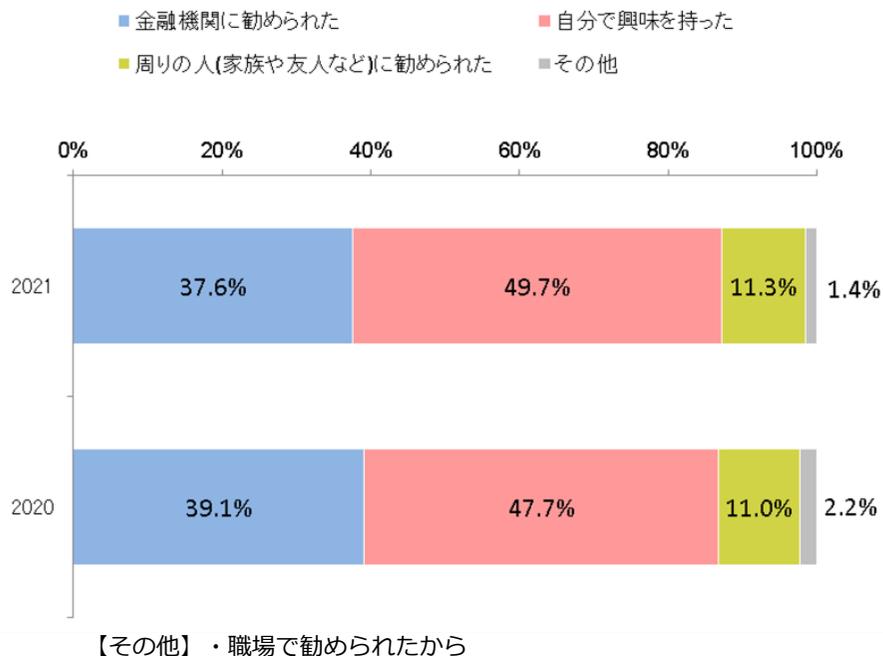
【全体】質問5-4. で資産運用を「していない(21.9%)」と回答した人に、資産運用を始めていない一番の理由を尋ねたところ、「運用に回すお金がない(34.3%)」が最も高い割合となった。次いで「情報収集中(29.7%)」となった。

【年代別】60代の「損失等の可能性がある(50.0%)」が最も高い割合となった。毎月数千円程度の積立でも資産形成は可能であり、また個々のニーズに合った運用について相談していくことが必要と思われる。

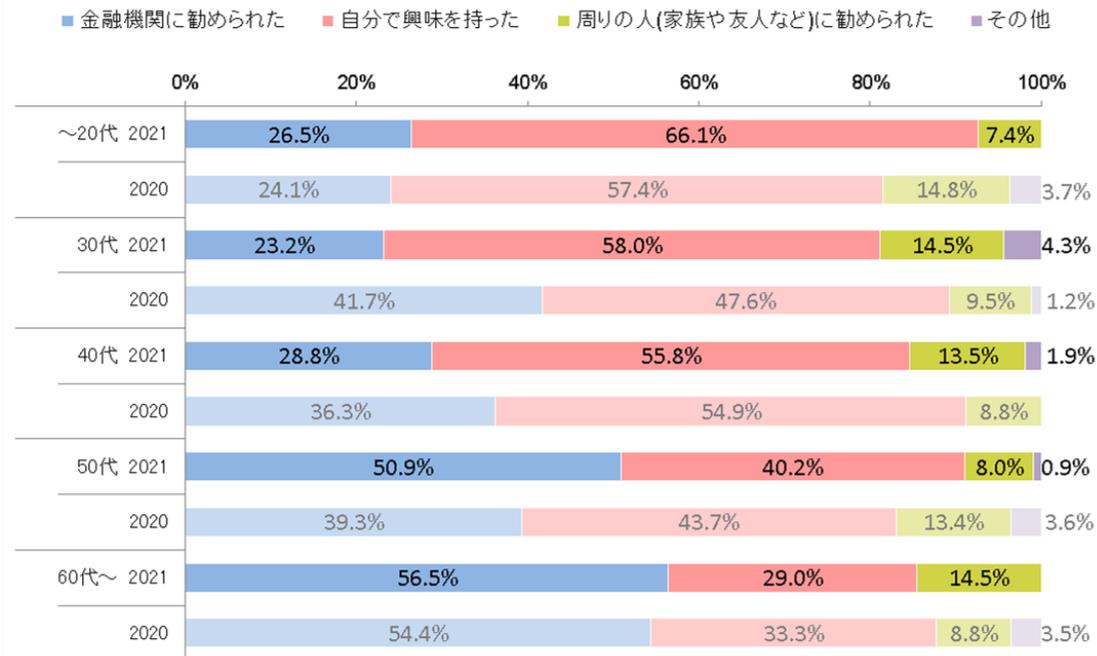
5. 資産運用について

5-5. 資産運用を始めたきっかけを教えてください。(いずれか)

全体



年代別



「自分で興味を持って」資産運用を開始

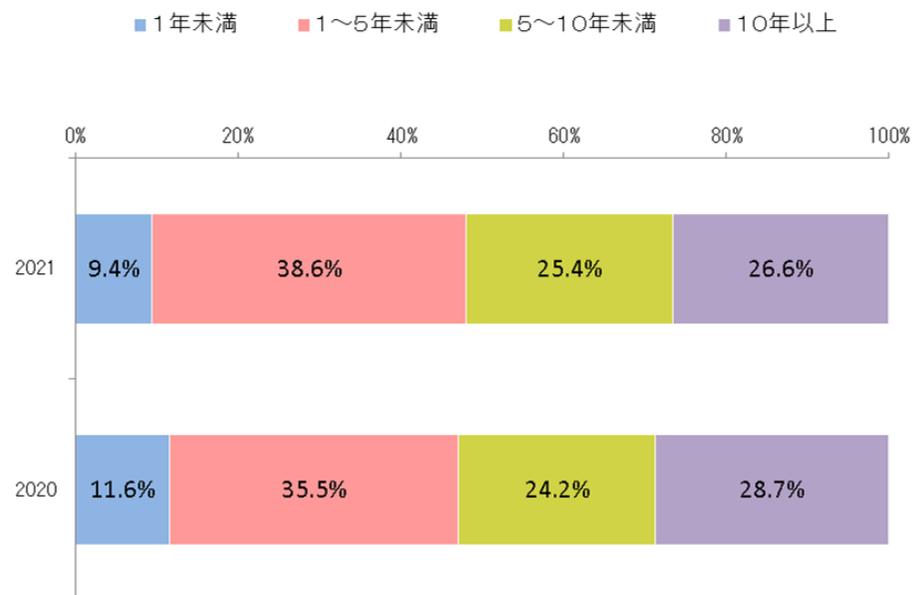
【全体】質問5-4. で資産運用を「している(78.1%)」と回答した人に資産運用を始めたきっかけを尋ねたところ、「自分で興味を持った(49.7%)」が前年比2.0ポイント増で高い割合となった。次いで「金融機関に勧められた(37.6%)」となった。

【年代別】ほとんどの年代で「自分で興味を持って」始めた割合が高かった。制度の認知度とともに、若い年代ほど興味を持ち、自ら情報収集をしている方が多い。50代以上では金融機関で勧められて始めた方が多いことがわかった。

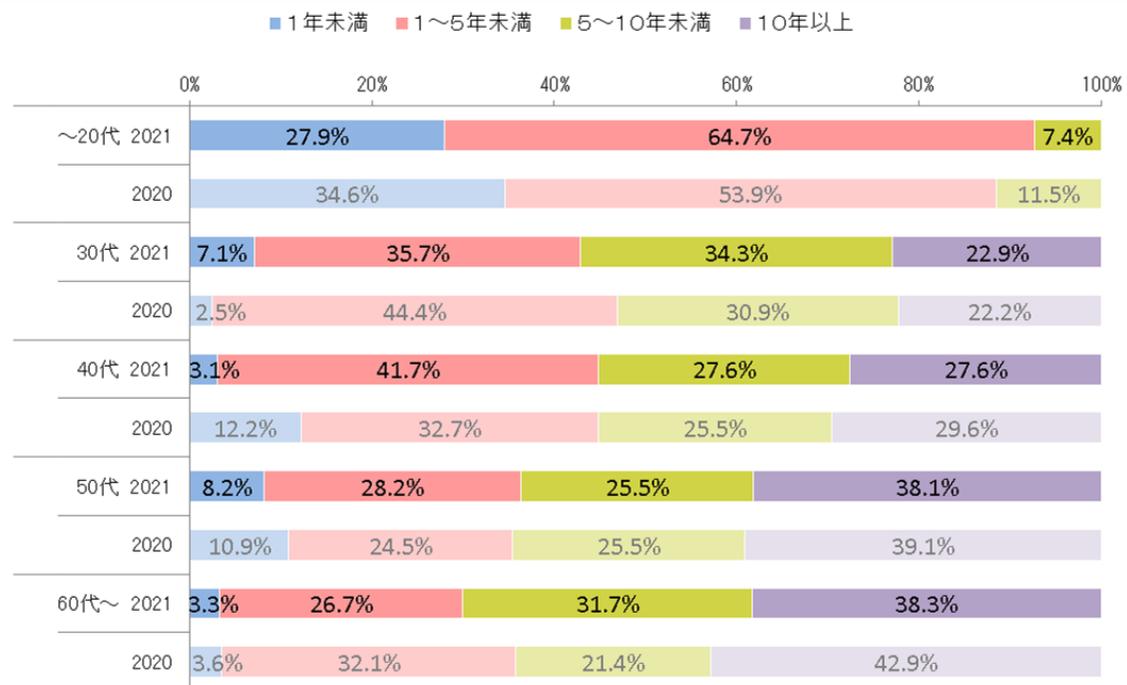
5. 資産運用について

5-6. 資産運用を始めてから何年になりますか？（いずれか）

全体



年代別



長い期間での資産運用が浸透

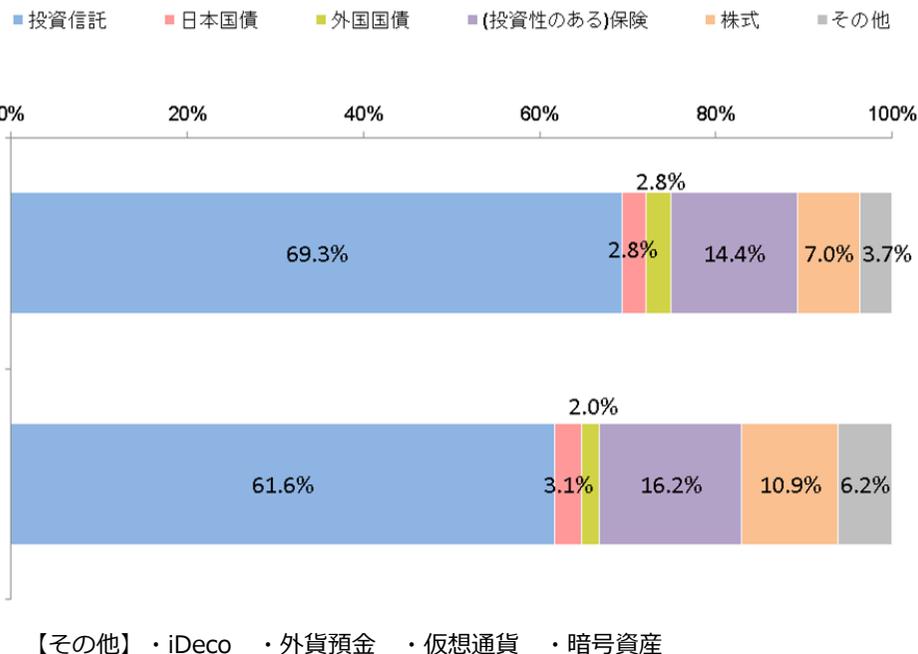
【全体】質問5-4. で資産運用を「している（78.1%）」と回答した人に、資産運用を始めて何年になるか尋ねたところ、「1～5年未満（38.6%）」が最も多い割合となった。「5年～10年未満（25.4%）」も前年比1.2ポイント増加しており、既に始めている人の割合が多いことがわかった。

【年代別】特に20代で「1～5年未満（64.7%）」が前年比10.8ポイント大幅に増加しており、30代以上のすべての年代では「10年以上」が前年比で増加していることから、長期運用が浸透してきている結果となった。

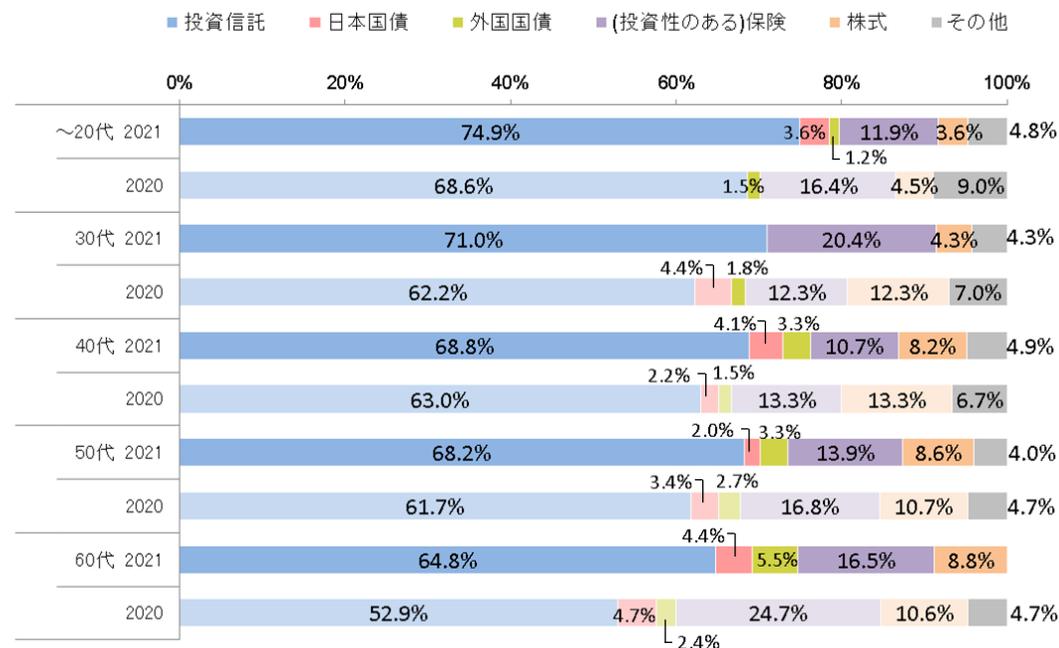
5. 資産運用について

5-7. どのような商品で資産運用をしていますか？（いくつでも）

全体



年代別



身近な投資信託が人気

【全体】質問5-4. で資産運用を「している（78.1%）」と回答した人に、どのような商品で資産運用をしているか尋ねたところ、「投資信託（69.3%）」が最も多い割合となった。

【年代別】すべての年代で「投資信託」の割合が増加した。ネットから申し込み可能なことや、少額積立から始められる「投資信託」は最も身近な資産運用として定着している。

※本調査レポートは、当行ホームページにも掲載しております。
(トップページ→「みちのく銀行について」→「調査レポート」)



発行：株式会社みちのく銀行 経営企画部広報室
〒030-8622 青森市勝田1丁目3-1
TEL：017-774-1274
URL：<https://www.michinokubank.co.jp/>